

令和5年度 事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

一般社団法人 幼児教育保育用品協会

1. 事業実施の方針

設立4年目である当年度は、引き続き日本の幼児教育・保育における永続的なテーマである「質の確保・向上」への貢献を目指し、幼児教育・保育用品の調査研究・品質向上・普及啓発等の事業活動を行った。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	総合保育絵本の普及啓発活動
事業内容と活動実施内容	総合保育絵本において、初等教育における学習材としての位置づけをより確固とし、その使用・普及により保育の質向上に寄与することを目的に、当年度は関係府省庁への提言活動の実施と共に、普及啓発活動の強化に向けた基盤整備の一環として、全国自治体向けのPR冊子の作成と配布に向けた施策検討を実施した
実施日	年間を通して検討のための分科会活動を随時実施
実施場所	会員企業会議室及びリモート会議等で実施
従事者の人数	12名（分科会マネージャー2名含む）
支出額（千円）	143（総合絵本エピソード大賞運営事務委託費他）

事業名	乳幼児遊具の安全規準策定と普及啓発活動
事業内容と活動実施内容	乳幼児遊具における幼保施設のための安全規準策定と普及啓発を目指し、当年度は主に令和6年4月の「乳幼児施設遊具安全規準ガイドライン」発刊と運用開始に向けた普及啓発施策の検討を実施した
実施日	年間を通して検討のための分科会活動を随時実施
実施場所	会員企業会議室及びリモート会議等で実施
従事者の人数	21名（分科会マネージャー2名含む）
支出額（千円）	958（ガイドライン及び啓発冊子作成関連費他）

事業名	「幼保版」教材・備品の整備指針策定と普及啓発活動
事業内容と活動実施内容	文科省策定「小中学校・教材整備指針」の幼保版整備リストを作成し、そのリスト掲載製品・商品の幼保版における「標準化」を最終目的として、当年度は主に各社総合カタログ掲載商品群（中分類）名の統一化とカタログ作成における基本ルール策定を実施した。
実施日	年間を通して検討のための分科会活動を実施
実施場所	会員企業会議室及びリモート会議等で実施
従事者の人数	16名（分科会マネージャー2名含む）
支出額（千円）	5（会議費、交通費等）